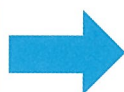


平成17年4月1日から

里道・水路（旧法定外公共物）の管理者が変わります

法定外公共物とは、道路法、河川法等の適用又は準用を受けない公共物をいい、代表的なものとして「里道」「水路」があります。これら法定外公共物のうち機能を喪失しているものについては、平成17年4月1日以降各財務局の管理となります。

道路・水路としての機能を
失ったもの



財務省（千葉財務局）の
管理となります

- 道路・水路の機能を有している法定外公共物は町の所有・管理となります
- 境界確定や売払申請等は、直接財務局に行うこととなります。

なお、公図・現況等では財産管理者が明確でないため、町で確認して下さい。

※問い合わせ先 関東財務局千葉財務事務所 ☎043-251-7211

横芝町建設課 ☎82-8827

東陽病院だより

健康ウオッチング

東陽病院 院長 伊藤 文憲

心筋梗塞について

横芝町の皆さん今日は。今

回は心筋梗塞のお話です。前回に述べた狭心症が進行すると心筋梗塞になります。心筋梗塞は心臓の筋肉を栄養する冠動脈が完全に詰まるか長期にわたって内腔が狭くなることにより心筋細胞が死滅することによって生じます。心筋細胞の死滅により心臓の機能が低下します。閉塞の部位により異なりますが広範囲に心筋細胞が脱落すると高度の心機能障害が起こります。各種の不整脈により心機能が低下し、死に至る場合もあります。

筋梗塞等の血管の動脈硬化に
関連する病気が増加していま
す。死亡率でも悪性腫瘍と脳
血管障害や心血管障害による
死亡が一・二位を競っていま
す。心筋梗塞の発作が起こる
前に狭心症の発作が頻繁に起
こります。その段階になると
薬物療法に限界です。欧米で
は治療として全身麻酔による
心臓血管のバイパス術が行わ
れていましたが、日本では手
術に対する不安感等から薬物
療法が専ら行われバイパス術
の選択は少数でした。しかし
最近では重症の狭心症に対し
て、局所麻酔だけで手足の動
脈からカテーテルを挿入し、
冠動脈の中に誘導し、器具を
用いて血管の狭窄を改善する
治療が行われており、その有
用性が確認されています。さ
らに各種機器の進歩により高
度の閉塞例に対しても治療が
可能となっています。心筋梗
塞は狭心症の症状である短期
の胸痛発作でなく15分以上持

続する胸痛であり、冠血管拡張用の舌下錠の使用によっても症状が改善しません。背中や肩の痛みを伴う場合もあります。このような症状が起った場合には昼夜を問わず病院を受診することが大切です。心筋梗塞の診断は臨床症状に加えて心電図や血液検査により行われます。心筋梗塞と診断された場合には造影剤を用いた冠動脈の検査が必要であり、至急その検査が可能な医療施設に紹介します。造影検査により、心臓の周囲にある3本の血管の狭窄状態を診断し、狭窄または閉塞した部位が判明したらその部位に細いカテーテルを通過させて拡張を図ります。再拡張が出来ると血流が再開されて心筋梗塞による細胞の死滅が防止されます。3本の冠動脈の全てにこの治療が行われます。このカテーテル治療が成功すると症状の改善や進行が阻止できます。狭窄した部位は再発の危険性もありますが最近ではステントという器具の使用により長期の開存が可能な方法も開発されています。

●総合相談日

3月15日(火) 9～12時

※東陽病院 ☎84-1335